

留学生別科の授業科目と科目内容

授業科目	科目内容
総合日本語ⅠA	社会的なテーマについて、ある程度専門的な講義や会話を聞いて、内容を理解する。多様な文章（経験談、記事、エッセイ、調査報告、論説文、ビジネス書など）を読み、目的に合わせて速読と精読をする。社会的なテーマについて、自分の考えを述べたり、相手の意見を傾聴しながら、実りある話し合いをする。読んだテーマについて、学習した文型で自分の考えを論理的に書く。
総合日本語ⅡA	
総合日本語ⅠB	社会的なテーマの短い講義および会話を聞いて、内容を理解する。多様な文章（メール、ガイド、投書文、経験談、記事、エッセイ、調査報告、論説文、ビジネス書など）を読み、筆者の主張や分析結果などを理解する。身近な生活上のやり取りで（挨拶、お願い、相談、約束、申し出、問い合わせ、面接、謝辞など）、自分の目的を達成する。読んだテーマについて、学習した文型で自分の考えを書いたり要約したりする。
総合日本語ⅡB	
日本語聴解ⅠA	トピックの内容を予測する。話の構成を把握する。複雑な話題や専門的な講義について、目的に応じて、ポイントを絞って聞いたり、全体を把握するために聞いたりする。キーワード、必要情報（日時・場所・条件・数値等）をメモしながら聞き、正確に聞き取る。わからない表現があっても推測により大意を理解する。キーワードをノートに取り、要約したり、再構成したりする。聞いた内容に基づき質問に答える。
日本語聴解ⅡA	
日本語聴解ⅠB	トピックの内容を予測する。話の構成を把握する。キーワード、必要情報（日時・場所・条件・数値等）を正確に聞き取る。わからない表現があっても推測により大意を理解する。キーワードをノートに取る。聞いた内容に基づき質問に答えたり、意見交換をする。
日本語聴解ⅡB	
日本語読解ⅠA	見出しやキーワードから内容を予測する。複雑な内容の長文を速読し、必要な情報を探し、大意が把握する。精読によって、筆者の主張・結論を正しく読み取る。文章に直接書かれていない意見や立場を推測する。読んだ内容を整理し、要約する。また、それを論理的に説明する。テーマについて論理的に自分の意見を述べる。
日本語読解ⅡA	
日本語読解ⅠB	見出しやキーワードから内容を予測する。目的に応じて、速読と精読をする。意見文やエッセイを読んで筆者の意見を理解する。調査報告を読んで事実を正確に把握する。論説文や記事を読んで、事実と筆者の立場を理解する。読んだ内容の要点を整理する。段落ごとに要旨をまとめる。テーマについて自分の考えを持ったり、自分の経験と比較したりし、話し合ったり書いたりする。
日本語読解ⅡB	
日本語口頭表現ⅠA	やや専門的な話題について、ある程度高度な文法や語彙を使い、発表の構成の整ったプレゼンテーションができる。テーマについて、具体的なデータや歴史的事例を含めた情報を集めることができる。構成のわかりやすいスライドを作ることができる。質問を想定し、質問に対して流暢に答えることができる。言葉が出ないときでも言い換えや例で説明できる。
日本語口頭表現ⅡA	
日本語口頭表現ⅠB	身近な話題からやや専門的な話題について、ある程度高度な文法や語彙を使い、発表の構成を意識してプレゼンテーションをする。テーマについて、具体的なデータを含めた情報を集める。構成のわかりやすいスライドを作る。質問を想定し、質問に対してある程度自然に答える。言葉が出ないときでも言い換えや例で説明する。
日本語口頭表現ⅡB	
日本語作文ⅠA	作文を通して社会課題について意見を述べたり、事実を報告したりする。1000字程度の文章を書く。書式と構成の整った文章を書く。テーマに関する複数の情報を集めて効果的に使う。学習した語彙・文法を正しく使う。見直しをして必要に応じて修正する。
日本語作文ⅡA	

日本語作文ⅠB	作文を通して体験を述べたり、物事の評価を行ったり、データ分析したりできる。自分の意見と理由をはっきり書ける。800字程度の文章が書ける。書式と構成の整った文章が書ける。テーマに関する複数の情報を集めて取捨選択して使える。学習した語彙・文法が正しく使える。見直しをして必要に応じて修正できる。
日本語作文ⅡB	
キャリアゼミⅠA	学習目標を立て、計画を立て、それを実行する。計画を見直し、必要に応じて修正する。自分の学習に役立つ情報を収集し、それを活用して学習を継続する。これまでの人生や現在の生活を振り返り、自己分析を行い、課題や改善点を言葉にする。様々な情報を収集して検討した上で、自分の進路や学びたい専門を決める。得た情報を自分の関心と結びつけて、自分のキャリアパスを説明する。進学や将来の仕事について、自分の考えや希望を日本語で表現し、他者と意見を交換する。
キャリアゼミⅡA	
キャリアゼミⅠB	学習目標を立て、計画を立て、それを実行する。計画を見直し、必要に応じて修正する。自分の学習に役立つ情報を収集し、それを活用して学習を継続する。これまでの人生や現在の生活を振り返り、自己分析を行い、課題や改善点を言葉にする。様々な情報を収集して検討した上で、自分の進路や学びたい専門を決める。得た情報を自分の関心と結びつけて、自分のキャリアパスを説明する。進学や将来の仕事について、自分の考えや希望を日本語で表現し、他者と意見を交換する。
キャリアゼミⅡB	
日本事情Ⅰ	日本の社会を知る上で必要な知識（国土、経済、産業、貿易、生活、文化など）を身につける。統計データ（グラフや表）からわかることを述べる。得た知識を踏まえ、自分が興味のある専門分野と実際の社会と関係性について深く考える。
日本事情Ⅱ	
日本語文法Ⅰ	筆者の視点から取り合げた身近な話題や学習・仕事に関する文章を理解する。比較的幅広い語彙や文法表現を理解し、文章の大意や必要な情報を読み取る。学習や専門に関する説明、報告などを聞き、内容や要点を理解する。共通語ではっきりと話される会話や議論を聞き、話の流れを追いながら、主要内容や要点を理解する。かなり高度な文法が含まれたテキストや話を理解する。やや複雑な社会問題などに対する考えを、上級レベルの文法を使って、活用や助詞の間違いも少なく、文で表現する。
日本語文法Ⅱ	
日本語表記Ⅰ	学校や社会生活でよく使う漢字の読み方と意味を理解する。それらの漢字を含む漢字かな交じり文を正しく読んで、文の意味を理解する。基本的な漢字を正しくで書く。漢字を使って文やメモを書く。
日本語表記Ⅱ	
プロジェクトワーク	グループでテーマを決め、共同作業（話し合い、意見表明、他者の意見の傾聴、計画の立案、役割分担など）をする。必要な情報を探して、情報の要点を整理する。グループで発表する。他のグループの発表を聞き、質問したり、コメントを言ったりする。プロジェクトの振り返りをする。
英語Ⅰ	高等学校までの英語教育で扱われる基礎的な語彙・文法を確認し、読解・聴解・作文・会話の技能をさらに伸ばす。日本や他国・地域の社会・文化に関するテーマを用い、情報の整理、比較、意見交換、作文などの活動を通して、大学の英語科目に必要な総合的な英語運用能力を養うと同時に、日本や国際社会について理解を深める。
英語Ⅱ	
日本社会研修	日本社会を深く理解するためには、学外における実地体験が必要である。そこで、本科目は、研修や体験活動を通じて、日本社会・文化・地域社会への理解を深めることを目的とする。教室で学んだ日本語や知識を実社会で活用しながら、有意義な観察・体験活動を行い、振り返りを行う。実践的な言語運用力と協働的態度を身につけ、安全意識や社会的ルールを理解して行動する経験を得る。